

とうきょう すくわくプログラム活動報告

園名	キッズいながき保育園吉祥寺
活動日時	令和7年8月12日(火)
クラス名(年齢)	2歳児クラス
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

＜テーマ＞・探求心(無色透明の水の変化)

＜テーマの設定理由＞(子どもの姿)

無色透明の水に、食紅水を使って単色を作り、単色から色を混ぜ合わせた発見やごっこ遊びを広げられるようにする。

2. 活動スケジュール

- ・赤、青、黄色の3色を単色だけでボトル(シャンプーなどの容器)に入れて、透明なコップに入れて遊ぶ。
- ・赤、青、黄色を1本ずつ作り、それぞれが色を混ぜ合わせられる環境を整える。
- ・スポンジボールで感触遊びを楽しむ

3. 環境をデザインする(活動のために準備した教材や道具、環境設定)

- 食紅 3色
- スポンジボール
- (赤・青・黄色)
- ボトル容器3本
- 水
- コップ

4. 探究活動の実践

＜活動内容＞

- ・自分で好きな色の食紅水を入れ、色が混ざり合う変化も知れるように、透明なコップを用意し、色が変わったと驚いたり喜んで遊びを知する。ごっこ遊びにも発展させられるようにする。

＜活動中の子ども姿や声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの姿や言葉	写真
・一人ひとつコップを手に持ち、3色の食紅水のボトルから好きな色を順番に入れていれていく。 「黄色いれた！次は何色いれようかな？」 ・「見て！黄色と青いれたら緑になった！」 「メロンソーダみたい！」「おいしそう！」 「飲みたい！」「飲んでもいい??」と保育者に話しかけ「本当のメロンソーダみたいだね！でも今飲んだらお腹痛くなっちゃうから、まねっこで飲んでね」と保育者が伝えると「〇〇くんにも見せてからにしよう」と共感を求める。 ・「ぶどうジュースに氷を入れたよ！」「おいしそう？」と保育者に話かけた後、周囲の友達にも自分の発想を知らせる。 ・「いらっしゃいませ！どちらのジュースがいいですか？」と飲食店の店員さんのように保育者に運んできて注文を問いかけ、「何ジュースがありますか？」と保育者が聞くと「えっと、ぶどうジュースとコーラがあります！」「じゃあコーラください」「はい！どうぞ」「ありがとうございます」と保育者が伝え、と、「ありがとうございました！」とごっこ遊びの流れのやりとりを楽しみ、周囲の友達にも振る舞う。	   

5. 振り返り(振り返りにより得た保育者の気づき)

事前に1色ずつから食紅水の色を出し、2色で色が付き始めると「すごい！違う色になった！」と感激していた。順序を追いながら、3色になると、保育者が発案して「ジュース屋さんみたいだね」と声を掛けなくても子ども達自身から「はい！ジュース屋さんです！」「これ、コーラができましたよ」と自然にごっこ遊びを楽しみ始めた。さらに、ごっこ遊びを発展させるかのように、事前に遊んでいたスポンジボールをコップに入れ「氷いれたよ！」とやってみたり、コップが入っていた平たいかごをお盆に見立てるなど、レストランなどの日常の様子を子ども達が追及して行い、周囲のお友達との関わり合いも深めたりしながら夢中で楽しむことが良い経験ができた。